

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	身体的、精神的にも日々変化していく御利用者の支援対応について、ケアサービス計画はあるものの、その時々々の状況・場面によって、職員間で生かされていない時がある。	9人の共同生活の中、人間(社会)関係がある中で、一人ひとりの御利用者が、気持ちよく生活できる環境にしていく。	① アセスメントシートの整理、把握 ② ケアプランの作成を職員全員で行う	12ヶ月
2	35	老人保健施設との併設により、夜間も、職員1人になることはなく、協力し合える環境にある。また、スプリンクラーや防災設備も万全の体制にあり。その点から、職員一人ひとりの危機管理意識が低くなる傾向にあり。	緊急時・災害時の対応の習得。落ち着いて、対応のできるように設備の把握の確実化。	① 勉強会の開催(設備の確認) ② 利用者の変化に伴い、避難方法の見直し	12ヶ月
3	19	御利用者家族に安心して頂いているためだとは思うものの、面会や外出回数が以前に比べると、やや少なくなっている。	ご家族がホームの訪問を気軽に楽しみにされるような環境にする。	① 御利用者の状況を小まめに伝え、御利用者の様子を知っていただく。催し物や、行事のお誘いを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。